

地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院・臨床研修指定病院（管理型）



労働者健康福祉機構 **新潟労災病院**

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123

## 魅力ある病院を目指して

～チーム医療における看護師の位置づけと活用～

看護部長 平井三重子

秋も深まり、灯火に親しむころとなりました。月日の経つのは早いものでこちらに転勤して、はや6ヶ月を迎えました。住みやすい上越地域にも慣れ、毎日を過ごしております。

組織が変われば、ものの在りようは違いますが、「良質な医療を提供する」という目指すところは同じです。

最近思うことは、理念である「働く人の健康を守り地域の急性期医療に貢献できる」ために、さらに魅力ある新潟労災病院にするにはどうすればよいのか・・・その中で看護職はどうあるべきか・・・と考えます。

10月5日、厚生労働省は、第2回「チーム医療の推進に関する検討会」を開催しています。当院においても「他職種と協働してチーム医療」のサービスを提供しています。



そのチームの中で看護職はどのような位置づけで存在すればよいのか問い直してみました。「看護職の倫理綱領」にあります。看護師は「対象である人の擁護者」として位置づけられています。それを可能にするためには、看護の責任遂行がなされるよう機能しなければなりません。それぞれの職種が自律していることが必須となり、そこには、専門職としてのエビデンスに基づいた看護判断が必要とされます。

現在チーム医療を推進するために、専門性の高い看護師の活用が求められています。その専門性の高い看護師として、当院には専門・認定看護師（研修修了生を含む）を中心に糖尿病療養指導士、救急救命士、呼吸療法認定士、消化器内視鏡技師、透析技術認定士、透析指導療法士等が多く存在します。



今後、看護職のあるべき姿のひとつとして、これら専門領域をもつ看護師の有効活用が、チーム医療のキュアに効果を成すのではないかと思います。

これからやって来る本格的な“新潟の冬”をはじめて体験できること、心待ちにしている昨今です。

# 「全身麻酔について」

第2 麻酔科部長 朝 日 丈 尚



某大学麻酔科教授の H 先生が TV 番組で「病院で使われている麻酔にはなぜ効くのか解明されていないものがある。」と発言、「82 へえ」を獲得されたのを皆さんは覚えておいででしょうか？実は全身麻酔薬（吸入麻酔薬）の作用機序は未だによくわかっていないのです。

160 年程前、米国で流行っていた「笑気を楽しむ会」で笑気を吸入した若者がすねを思い切り打ったのに全く痛がらないのを目撃した歯科医が「これは麻酔ではないか！」とひらめいたのが全身麻酔の始まり（の 1 つ）とされています。以来、多くの研究がなされ、例えば脳活動を抑制する物質、GABA が発見されます。静脈麻酔薬の多くは GABA 受容体 (-R) を強化するように作用します。吸入麻酔薬も GABA-R を強化しますが、一方で興奮性シナプスは抑制する等、他にも様々な作用部位が確認されていて、「何が麻酔作用の本質か？」がわからないのです。そもそも麻酔薬のターゲットである「意識」や「記憶」のメカニズムすら完全には解明されていないのです！世界中の科学者の頭脳をもってしても、私のぼんくらな脳みそを理解できないということです。

さて、わからないとばかり言うてはいられません。先達の多くの経験から、麻酔科医は安全に全身麻酔を行う方法を学んできましたし、麻酔薬も改良を重ねられ、今はとても安全性の高い薬物となっています。また術中患者さんの状態を把握するための生体モニターの開発もまさに日進月歩です。麻酔薬自体が危険だった時代は過ぎ去り、今や「患者さんの術前の全身状態」が術後の疾病率と死亡率を決定する最重要因子だとわかっています。例えば同じ「糖尿病」でも良く治療されているか否かで、麻酔、手術のリスクはまるで違ってきます。出来る限りベストコンディションで手術を受けていただくために、また患者さんごとの合併症を予測し、対策を講じるために麻酔前診察がとても重要です。また、そのように計画を立て、実行した麻酔の結果を知るために術後にも回診を行い、その経験を次の麻酔に生かします。

麻酔の作用機序の解明は理想的な麻酔薬、麻酔法の開発につながる未来への宿題ですが、さしあたり、目の前の患者さんの麻酔を計画、実行し、経験を次に生かす。この作業の繰り返しにより、いま可能なベストの麻酔を提供できれば。この麻酔科医の脳みそはそんなことを意識しながら、今日も患者さんの意識をとります。



# 新型ブタインフルエンザ

内科部長 森山裕之

3月中旬に新型ブタインフルエンザがメキシコと米国カリフォルニアで発生。その後世界各国に拡大。6月11日にはWHOがパンデミック宣言。国内では5月上旬に感染者が確認されました。以後国内全域へ広がっています。世界で37万5千人以上の患者と4500例の死亡が報告されています。夏場に入っても北半球では流行が継続しており、流行の終息の目途は立っていない、むしろ拡大傾向です。南半球ではほぼ終息しつつあります。

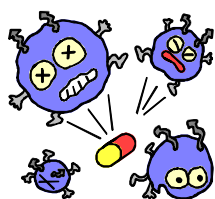


定点病院での報告数は42週＝10月18日まで

	39週	40週	41週	42週
全国	4.25	6.4	12.9	
新潟市	1.2	4.4	7.4	13.6
上越市	0.7	0.8	1.4	0.6
北海道	6.18	16.9	38.9	

上記のよう日本全体で増加傾向、北海道は警報状態、新潟市も増加傾向のなか、幸い、上越市は現時点でははっきりした流行がみられていません。

病原性は通常の季節性インフルエンザと同等か、またはやや低いと考えられ、無治療でも多くは1週間で改善します。感染感受性が最も高いのは5-10歳、11-15歳、16-20歳の年代で、入院数もこの年代に集中しています。中高年者には免疫がある可能性も示唆されていて、感染率は低いようです。しかし、喘息など慢性疾患保有者や妊婦が感染すると、季節性インフルエンザ以上に重篤化しやすいとされています。また健康な小児、若年者にも重症の肺炎、脳炎がみられ死亡例も報告されていますが、原因不明で問題となっています。



現時点の治療法はタミフルやリレンザ等の抗インフルエンザ薬で早期から積極的に治療することで、ある程度重症化を防御できるとされています。細菌性肺炎例や呼吸不全例への対処が重要で積極的な抗生剤の併用、人工呼吸器の使用を躊躇しないことです。

予防としては手洗い、咳エチケットは当然として、ワクチン接種が重要ですが、現時点では充分量が供給されていない状態です。また公的機関からの費用の補助を国、県、市がはっきりと説明しないのは問題だと思われれます。さらなる流行の拡大の前に早急な対処が望まれます。



## よろしくお願ひします！（新任医師自己紹介）

### 外科副部長 福田 進太郎



この度、燕労災病院より赴任してきた外科の福田進太郎です。出身は広島市で平成13年産業医科大学を卒業しています。新潟に来て2年半ですが、食べ物も美味しくとてもいい所だと感じています。外科に関してはまだまだ修行中の身ですのでいろいろ多方面から御指導を頂けたらと思います。学生時代はハンドボールをしていました。またゴルフもしますのでお気軽に誘ってください。それでは、よろしくお願ひします。

### 脳神経外科副部長 梨本 岳雄



この度、脳神経外科に赴任しました梨本岳雄です。出身は新潟市で、平成12年に秋田大学を卒業後、新潟大学脳神経外科に入局致しました。歴史と実績のある当院にて脳動脈瘤、脳血行再建を中心とした顕微鏡手術の更なる修練を積みみたいと考えております。

なお、仕事以外にはテニス、ギター、バイク、スキーなどを好んでおります。よろしくお願ひ申し上げます。

### 歯科臨床研修医 渡部 平馬



今年新潟大学歯学部を卒業し、今月から5ヶ月間新潟労災病院で勤務することとなりました。卒業して1年目に、最先端の歯科医療、全身管理を含めた口腔内疾患への対応などを学べる環境で研修することができ非常に嬉しく感じています。スポーツは全般的に好きで、大学までバレーボールを続けていました。もし機会があれば是非誘ってください。研修期間は短いですが上越にはしばらくいる予定でおりますので、よろしくお願ひ致します。



## 新潟労災病院の理念

“働く人の健康を守り、地域の急性期医療に貢献します”



## 新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 地域の急性期医療を担当する高機能病院として、救急医療を行います。
4. 働く人の健康を守ります。





## 患者さんの権利

新潟労災病院は、患者さんが次の権利を有することを確認し、これを尊重いたします。

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
3. 自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
4. 当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
5. 他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
6. 当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
7. 診療に関する記録の開示を求める権利
8. プライバシーが保たれる権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利

### 私たちの職場 7階西病棟

7西病棟は、関川と頸城三山の絶好のロケーションである病院の最上階に位置し、消化器を中心とする内科43床の病棟です。

近年の医療技術の進歩はめざましく、内視鏡診療センターと連携して消化器疾患の内視鏡での検査、治療が幅広く行われるようになりました。それに伴い、看護においても体制を整え、患者様により安全で安心して療養していただけるよう日々努めております。

当病棟は、院内でも最も入退院の数が多く、また在院日数の最も短い病棟であり、あわただしく毎日が過ぎていきます。患者様はさまざまな状況で、検査目的の方だけでなく、緊急入院の方、またご高齢の方も多く入院されます。

私たちは、6名の医師や病棟薬剤師と協働しながら、「患者様個々のQOLを高め、その人らしさを支える誠実で思いやりのある医療・看護の実践」を目標に、笑顔を絶やさず常に前向きであり、お互いに刺激しあえる職場でありたいと思います。



## 「投書箱から」

当院では投書箱を設置して、「皆様の声」として皆様からご意見、苦情をお聞かせくださるようお願いしております。いただいた投書に対する回答は、1階会計窓口後方の掲示板に掲示しております。

今回、10月分の投書の中から一通をご紹介します。

### 「皆様の声」

キャッシュサービス（第四銀行）がなくなっているのが不便。  
入院時は外へ出て引出しをしないとイケない。

家族がいる人はよいかもしれないが、頼める人がいない人もいるので、考えてほしい。

### 病院からの回答

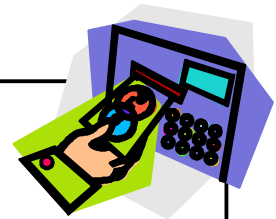
投書をありがとうございます。

会計課長から回答いたします。

病院内の第四銀行のキャッシュコーナーにつきましては、銀行から利用が少ないので廃止したいとの申出があり、何とか維持していただくよう交渉いたしましたが、残念ながら9月30日をもって廃止されることになりました。第四銀行ではコンビニATMと業務提携するなど、皆様の利便性向上に努める一方で、既存の店舗外ATMについても、利用状況に応じて見直し（廃止）を進めているとのことです。

日頃ご利用いただいております皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、今回のご意見は、第四銀行へお伝えしました。



# 11月 一日ドック等の予約状況

平成21年10月23日現在

項目	日にち																			
	1日	2月	3火	4水	5木	6金	7土	8日	9月	10火	11水	12木	13金	14土	15日	16月	17火	18水	19木	20金
特定健診		-		×	×	×			-	×	○	○	○			-	×	×	○	○
一日ドック		-		×	×	×			-	×	○	×	○			-	×	×	×	○
女性専用外来		-		-	-	-			-	-	-	-	-			-	○	-	-	-
睡眠時無呼吸外来		×		-	-	-			○	-	-	-	-			×	-	-	-	-
禁煙外来		-		-	-	-			-	○	-	-	-			-	○	-	-	-

項目	日にち									
	21土	22日	23月	24火	25水	26木	27金	28土	29日	30月
特定健診				○	○	○	○			-
一日ドック				○	○	○	○			-
女性専用外来				-	-	-	-			-
睡眠時無呼吸外来				-	-	-	-			○
禁煙外来				○	-	-	-			-

○予約可能 ×空き無し

\* お申込み・お問い合わせ 空き状況等をご確認の上お申し込みください。

医事課医事係 小松 TEL025-543-3123 内線 1233



## 一日ドック検査項目

●基本検査 42,500円(税込)

項目	内容	項目	内容
身体計測	身長 体重 BMI(体格指数) 腹囲	生化学	総蛋白 アルブミン 総ビリルビン クレアチニン 尿酸
生理	血圧(2回) 心電図 心拍数		総コレステロール 中性脂肪 HDLコレステロール LDLコレステロール
	眼底検査(両眼) 眼圧検査 視力検査		GOT GPT γ-GTP ALP
	聴力検査		空腹時血糖値 HbA1c
尿	尿蛋白 尿糖 尿潜血 PH 比重		血球
胸部 腹部	胸部X線	白血球数	
	胃内視鏡(経鼻内視鏡) 腹部超音波	血小板数	
便	便潜血(2回分)	血清	CRP
診察	内科診察 質問 情報提供		血液型(ABO) 血液型(Rh)

## ●オプション検査

項目	内容	金額(税込)
睡眠時無呼吸検査 (要予約)	強いいびき、昼間の眠気、睡眠中に呼吸が止まるなどの不安をお持ちの方にぜひおすすめします。	5,250円
内臓脂肪測定検査	CT検査にてへそのまわりの皮下脂肪と内臓脂肪を直接測定するものです。	3,150円
肺がんCT検査	肺がん、アスベスト(石綿)健康被害の有無等を調べるのに最も有効です。喫煙をやめられない方、肉親にがんの人がいる方はとくにおすすめします。	9,000円
乳がん検査	乳腺の触診とX線撮影のセットです。40歳を過ぎたら2年に1回は検査を受けましょう。	6,000円
前立腺がん検査	血液検査でPSAを測定します。50歳以上で頻尿や排尿困難な方におすすめです。	1,800円
子宮がん検査 (要予約)	診察と子宮の入口である子宮頸部の細胞を採取して検査します。	3,500円
腫瘍マーカー検査	胃がん、大腸がん、膵がん、肝がんなどを調べる血液検査です。	3,050円
骨密度検査	ダイエットの経験のある方、骨が折れやすくなる骨粗鬆症が気になる方におすすめします。	3,600円
肝炎検査	B型肝炎、C型肝炎ウイルスによる感染の有無を調べます。	2,260円
HIV検査	エイズの感染の有無を調べるものです。	1,370円
頸部超音波検査	頸動脈の動脈硬化の有無を調べるもので、めまいやふらつきなどの症状のある方、高血圧、血糖値の異常が続いている方におすすめします。	3,675円
甲状腺機能検査	頸部前面の甲状腺の腫れが疑われる方、手のふるえ、動悸などの症状のある方におすすめします。3種類の甲状腺ホルモンを測定します。	3,675円





## 散歩道



秋ですね。

今年は雨の日が多く、梅雨が明けたかなと思ったら、急に朝晩の冷え込みが強くなり、日に日に秋の深まりを感じますね。つい最近まで、エアコン&扇風機が必要だったのに、そろそろ寒い冬へ向けて冬物の衣服と暖房器具の準備をしないとイケませんね。

上越に来て、2回目の冬ですが昨シーズンは例年になく暖冬だった事もあり風邪も引くことなく何とか無事に過ごせましたが、寒さよりも風が強いのに閉口させられました。

秋と言えば、脂の乗ってきた日本海の魚と美味しい日本酒のマリアージュが酒飲みにはたまらない季節ですよ。

冬眠前の熊のように体中、特にお腹周りに脂肪を蓄えすぎないように身体も動かさないといけませんね。

昨年の今頃はダイエット目的でスポーツジムに通っていたのですが、やはり一人でジムに通い続けるのは中々難しいですね。

最近テニススクールに通ったり、職場の知人の人達とテニスをしています。やはり、球技は楽しいですよ。有酸素運動もしないとダイエットは難しいので、紅葉を観に山登りでもしようかなと計画中です。

(K. N)

